

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和4年1月31日（月）

2 確認箇所

土捨て場

3 確認項目

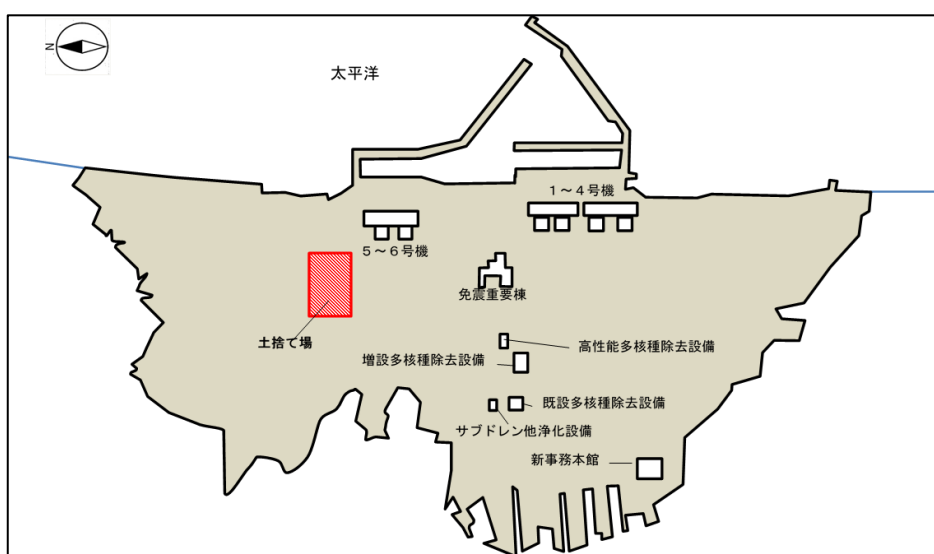
- (1) 固体廃棄物貯蔵庫第10棟建設に係る地盤改良工事の状況
- (2) 1～4号機ディーゼル発電機排気管除却工事の状況

4 確認結果の概要

- (1) 固体廃棄物貯蔵庫第10棟建設に係る地盤改良工事の状況

廃炉作業で発生する瓦礫類の屋外一時保管を解消するため、固体廃棄物貯蔵庫第10棟を建設する計画が進められており、1月末から地盤改良工事が実施される予定となっていることから、現場の状況を確認した。（図1）

- ・固体廃棄物貯蔵庫第10棟はA棟、B棟、C棟の3棟からなり、東京電力では、1月よりA棟建設現場の地盤改良を実施し、4月より基礎工事に着工する予定としていたが、現場確認時、地盤改良工事は開始されていなかった。（写真1）
- ・現場の西側には安全帯の設置箇所が準備されていた。（写真2）



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)
建設現場の状況
(南西側から撮影)



(写真2)
現場に設置された安全帯置き場の状況

(2) 1～4号機ディーゼル発電機排気管除却工事の状況

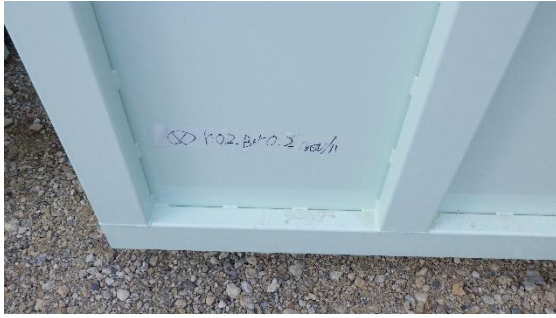
1～4号機のディーゼル発電機の排気管は、劣化による倒壊等のリスクがあることから、サポートを含め撤去する工事が行われており、除去後、土捨て場の細断エリアで細断されていることからその状況を確認した。

(前回確認：令和3年12月23日) (図1)

- ・細断エリア周辺には鋼鉄製のコンテナが運ばれており、一部のコンテナには表面線量率の測定結果が記載されていた。(写真3)
- ・細断エリアの西側には、ディーゼル発電機から除却された後にシート養生された排気管が置かれていた。(写真4)



(写真3-1)
細断エリアの状況
(東側から撮影)



(写真3-2)
表面線量率の測定結果が記載された
コンテナ



(写真4)
現場に運びこまれた排気管の状況

- 5 プラント関連パラメータ等確認
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。